

信州産学官連携 インターンシップ参加レポート



大学で学んだことを
生かすことができた
インターンシップ

長野県立大学
グローバルマネジメント学部
グローバルマネジメント学科 3年生

Aさん

参加企業 エムケー精工株式会社

- 期間 5日間
- 参加業種 製造業
- 体験職種 課題解決型プログラム

インターンシップ実習の目的

私は地元である長野県で就職をしたいと考えています。以前から企業理念などを見ており、この会社で働きたいという思いがあったので、実際に参加することで仕事の内容や会社の雰囲気を知りたいと思い、参加しました。

インターンシップスケジュールとその内容

- 1日目：ペルソナの検討、製品のキーワード決定
- 2日目：個人作業
- 3日目：作る製品の決定、個人作業
- 4日目：個人作業
- 5日目：発表



3～4人のグループを作り、団塊ジュニア世代の方向けの製品を考えました。グループのメンバーひとりひとりにマーケティングやプロモーションなどの役割が決まっており、メンバー全員で話し合い、それぞれの役割を果たしながら製品づくりに携わり、最後にその製品について発表しました。

インターンシップを終えて

実習の成果は3つあります。

- 1つ目は、製品を考え、販売の方法を考えるとところまで幅広く経験ができたことです。このインターンシップを通して実際の仕事の内容を具体的に想像することができました。
- 2つ目は、このインターンシップではプロモーションを担当しましたが、大学でもマーケティングについて学んでいるので、大学で学んだことがどのように仕事に生かせるのかがわかったことです。
- 3つ目は、会社の雰囲気や特徴がわかり、志望度が高まったことです。参加した中では課題も見えてきました。グループワーク中に考えが浮かんでも、それを発言することをためらってしまうことが多く、発言の回数が少なかったことです。今後は積極的にグループワークに参加できるように改善していきたいと思いました。